

第60回ジャパングルフフェア 2026 に出展 ～重心移動の可視化と新機能追加でスイング指導の利便性向上～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、3月6日～8日にパシフィコ横浜（横浜市西区）で開催される「第60回ジャパングルフフェア 2026」に出展します。「ゴルフスイング可視化システム：INGRAVITY®」をデモ展示し、新たなゴルフ指導の創出とプレーヤーのパフォーマンス向上への貢献に向けたソリューションを提案します。



<開催概要>

展示会名	第60回 ジャパングルフフェア 2026
会期	3月6日～8日
会場	パシフィコ横浜
ブース No.	4-32
URL	https://www.japangolffair.com/

<展示品紹介>

>> ゴルフスイング可視化システム : INGRAVITY

ゴルフスイングにおける「再現性※」という課題に向き合い、AI と独自のセンサー技術を融合させたレッスン向けソリューションです。本システムは、体圧分布を高精度で計測する「スマートラバー (SR) センサ」と AI カメラを組み合わせることで、従来は感覚や経験に依存する傾向があった重心移動を可視化し、フォームチェックを可能にします。さらに、手本映像との比較機能やディレイモーション機能を新たに搭載し、学習効果と自己修正力の向上を支援します。



使用イメージ (アプリ画面)

以 上

※ 「INGRAVITY」は、住友理工株式会社の登録商標です。

※ スイングの比較機能で、スイングの軸と軌道を整えることで、同じ動きを安定的に繰り返せる能力

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車 (モビリティ) 分野では、振動を制御する世界トップシェア (当社推定) の防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の製造音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>